

腋窩・領域リンパ節の マネージメント

症例①：51歳女性

【主訴】左乳房のしこり自覚

【現病歴】上記を主訴に前医受診。精査の結果、乳癌との診断。加療目的にて当科紹介受診。

【生活歴】月経 ～48歳

出産歴 1人、母乳

アレルギー なし

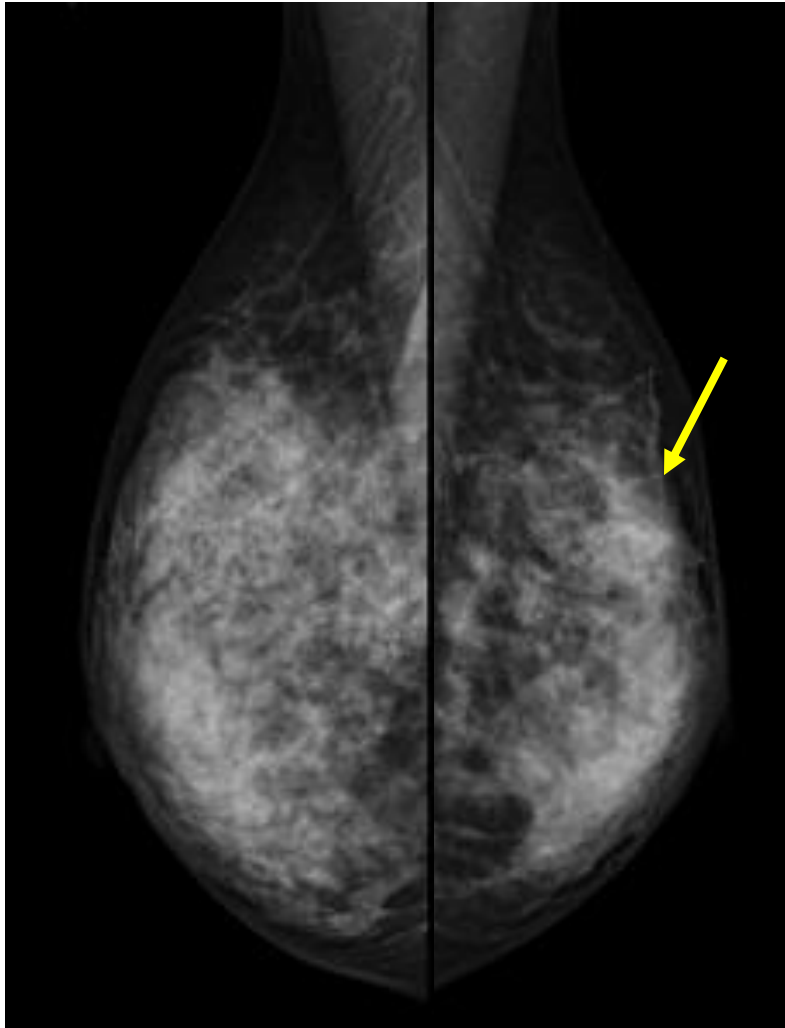
喫煙 なし、飲酒 700mL／週程度

【既往歴】なし

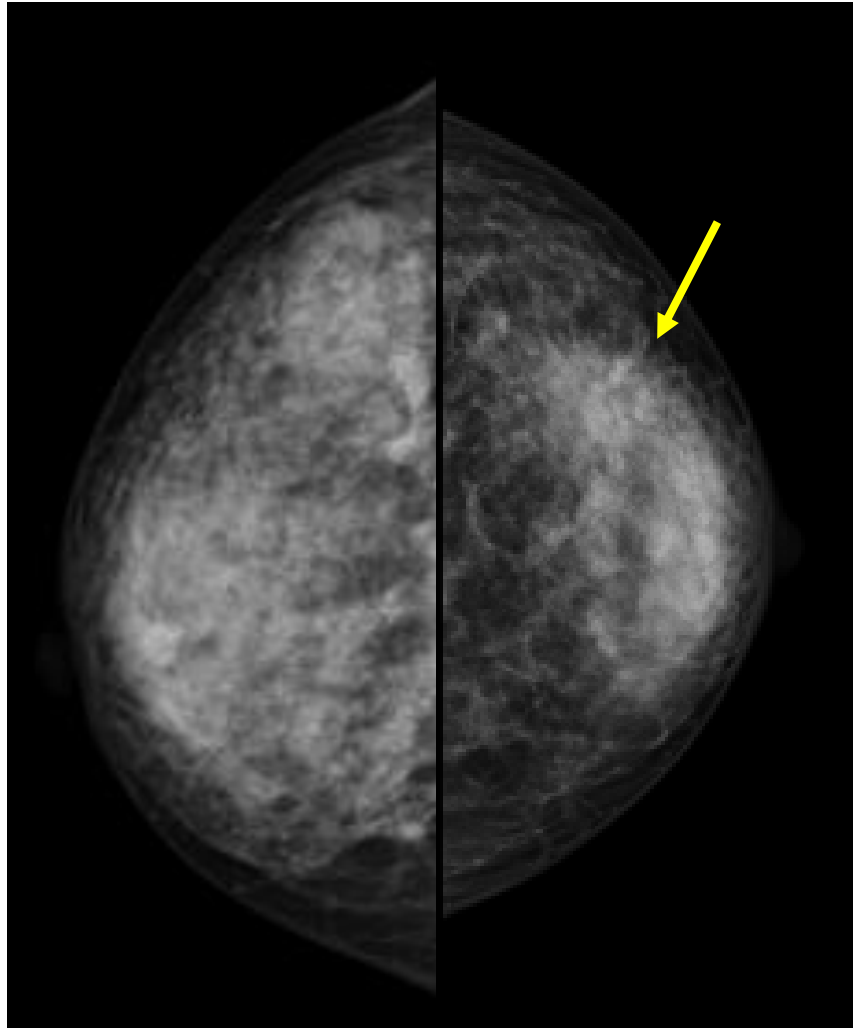
【内服歴】なし

【家族歴】祖母（母方）：乳癌

MMMG



MLO



CC

不均一高濃度
左MOに1.5cm大の辺縁微細
鋸歯状の等濃度腫瘤
→カテゴリー4

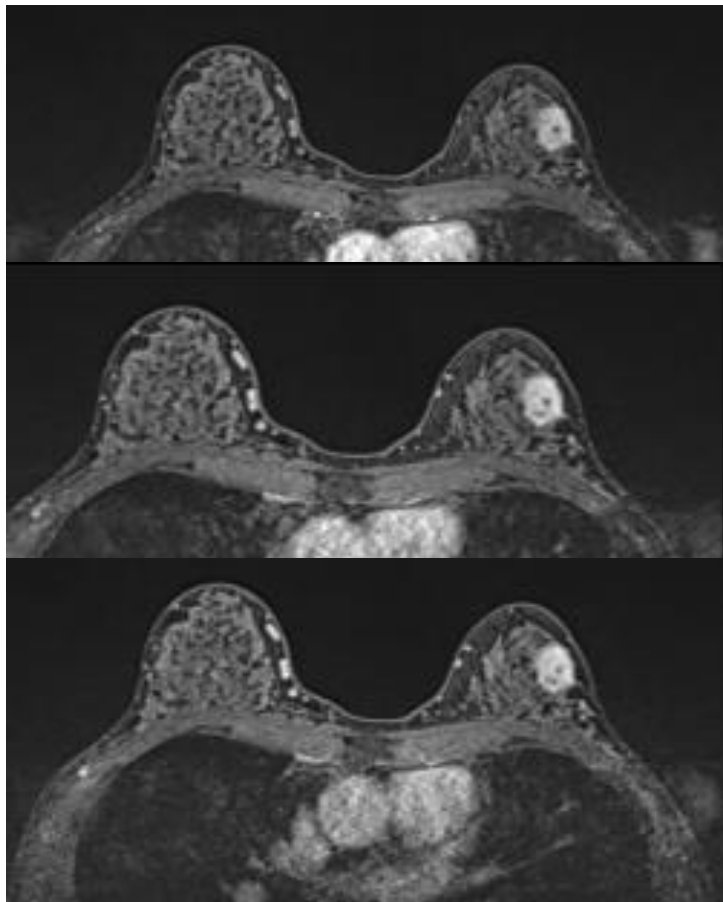
US



左C区域に1.7cm大の皮膚に接する不整形腫瘤+、後方エコー減弱、前方境界線の断裂あり

→カテゴリー4

MRI

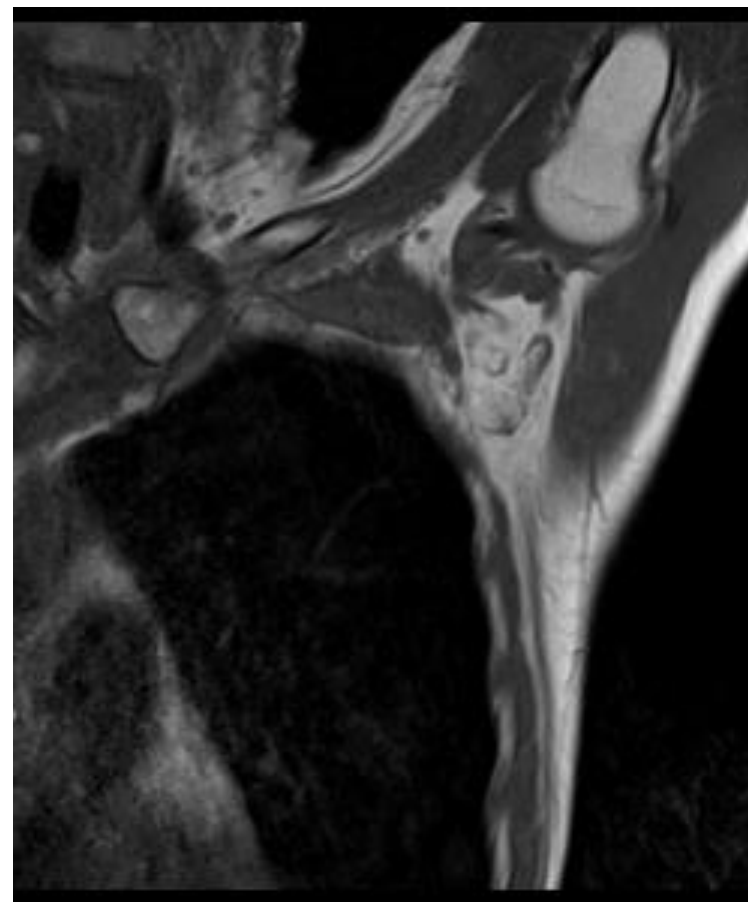


早期層

中期層

後期層

乳房



腋窩

質問

- MRIの所見は？
- 勧める術式は？

術前診断

【His（前医でのCNB）】 IDC,scirrhous type、ly 1, v 0,
NG1,HG1、ER99%、Her2 1+

左乳癌 cT1N0M0,stgae I
Bp+SN予定

手術

- 乳房部分切除術＋センチネルリンパ節生検施行
- 術中迅速診断：
 - ①切除断端：陰性
 - ②リンパ節：Hot and Blue 3個提出（OSNA法）
1個：5300copies、2個：250copies以下

質問

- 術中迅速診断よりその後の手術と術後治療の方針を立ててください。

症例②：43歳女性

【主訴】 右乳房のしこり

【現病歴】 7月末に右乳房のしこりを自覚し、前医にて乳癌検診を受け異常を指摘されたため、精査加療目的に当院当科紹介受診。違和感あるも、疼痛・発赤等の自覚症状なし。

5年前に検診（もともと両側乳房につっぱり感があり、検診では異常指摘されず）

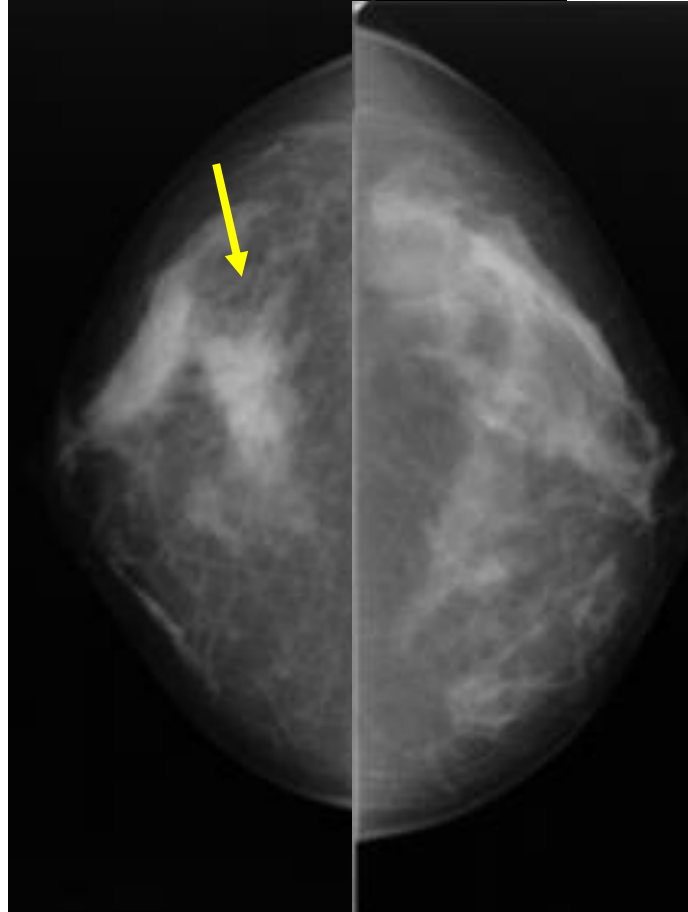
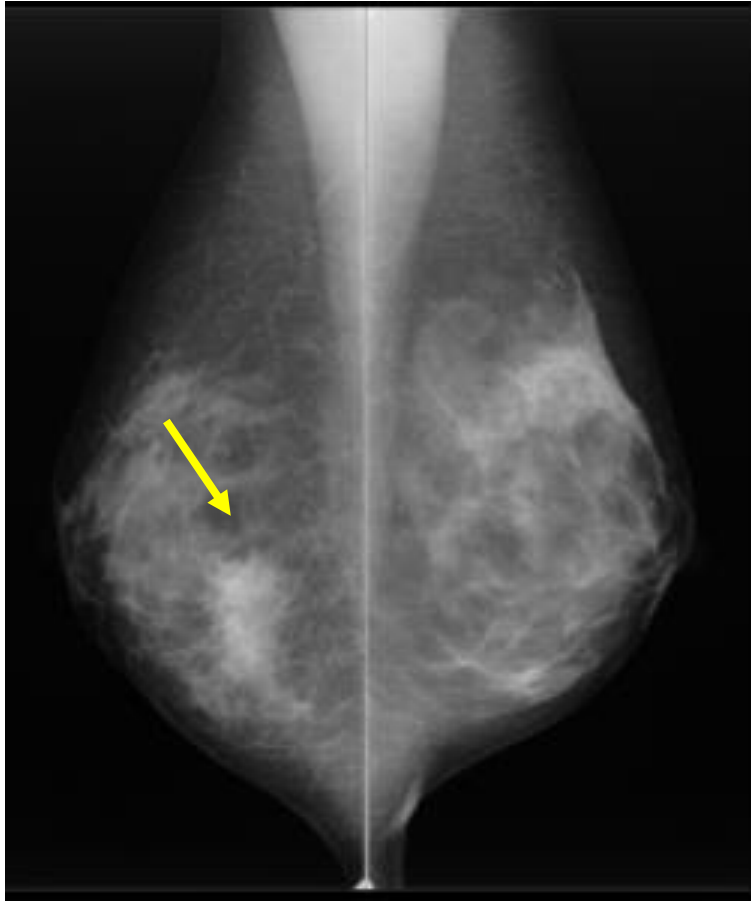
【既往歴】 内痔核（手術）

【常用薬】 なし

【家族歴】 父：肺癌、母方祖母：癌（詳細不明）

【生活個人歴】 初潮：13歳 月経周期：整、妊娠出産：2回 授乳：母乳、混合
喫煙：なし 飲酒：なし、アレルギー：アレルギー性鼻炎 食物なし 薬なし

MMMG



乳腺散在
右LOIにspicula伴う不整形
腫瘤→カテゴリー5

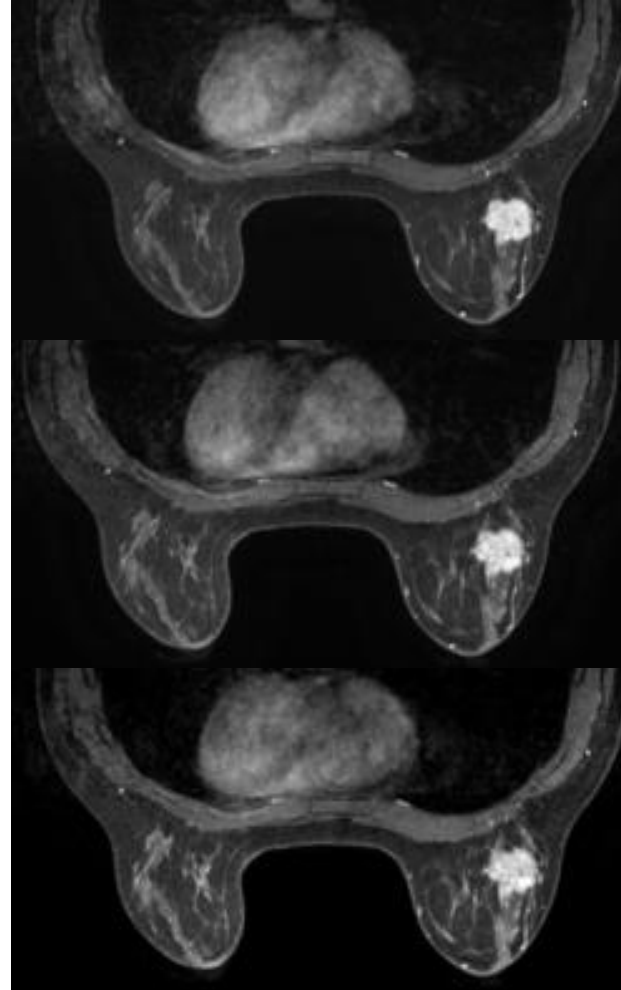
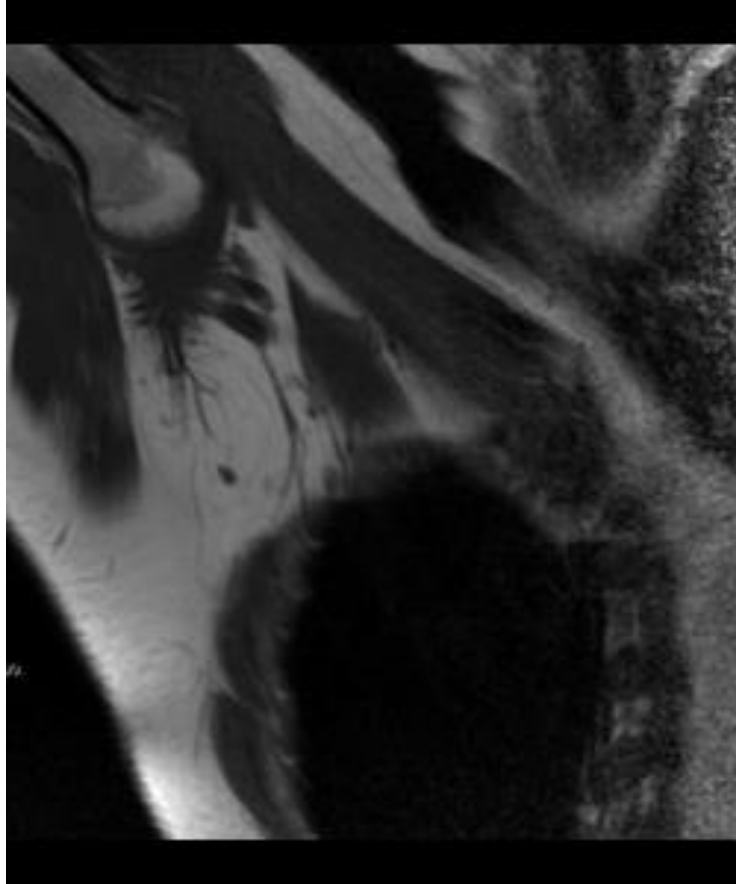
US



右乳房D区域にhalo伴う3cm大の不整形低エコー腫瘍あり、血流+、
後方エコー不変やや増強→カテゴリー5

明らかなリンパ節腫大なし

MRI



早期層

中期層

後期層

右D区域に3cm大の
Lobular、Irregular、
Heterogeneousな腫瘍+
→BIRADS カテゴリー6
腋窩リンパ節は著明な腫大
なし

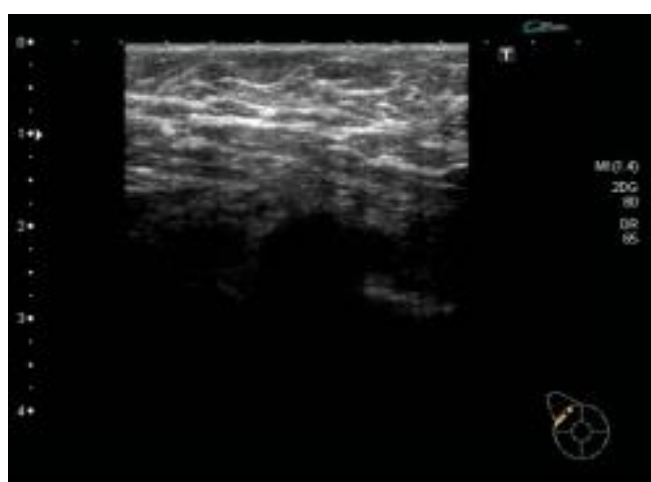
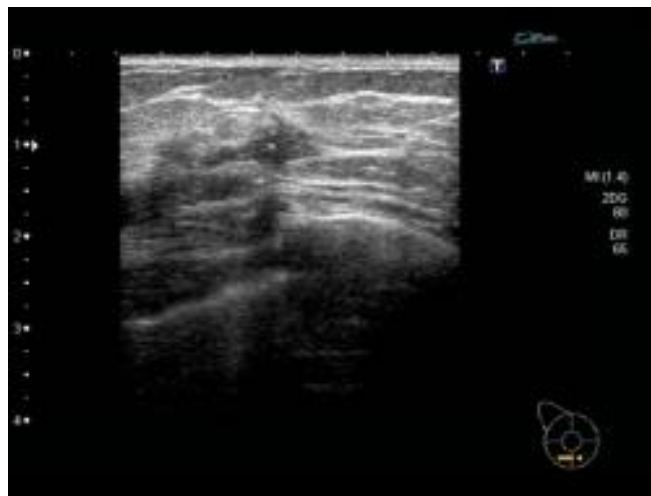
診断

His : Invasive carcinoma of no special type [NG3, HG3].
ER; 100%, Allred score TS(8)= PS(5)+IS(3)
PgR; 0%, ALLred score TS(0)= PS(0)+IS(0)
HER2; equivocal (score 2)HER2 FISHの結果は陽性
MIB-1 labelling index= 30% (hot spot).

右乳癌 c T2N0M0,stage II A

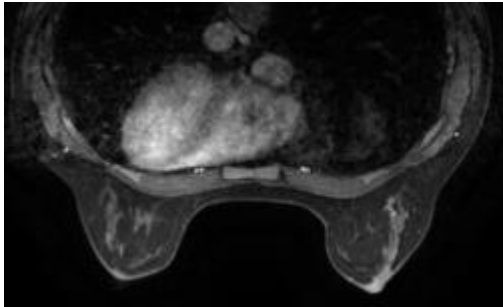
NAC : DOC+HER+Per→EC

US

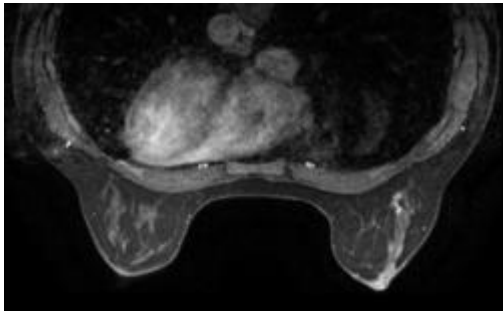


軽度低エコー域残存、
腋窩リンパ節腫大なし

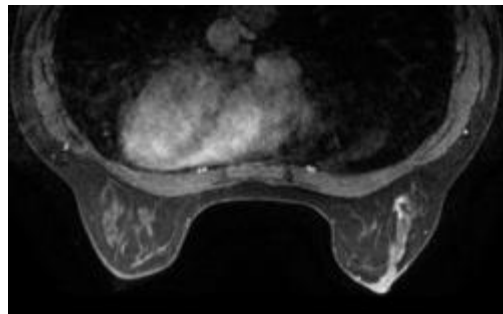
MRI



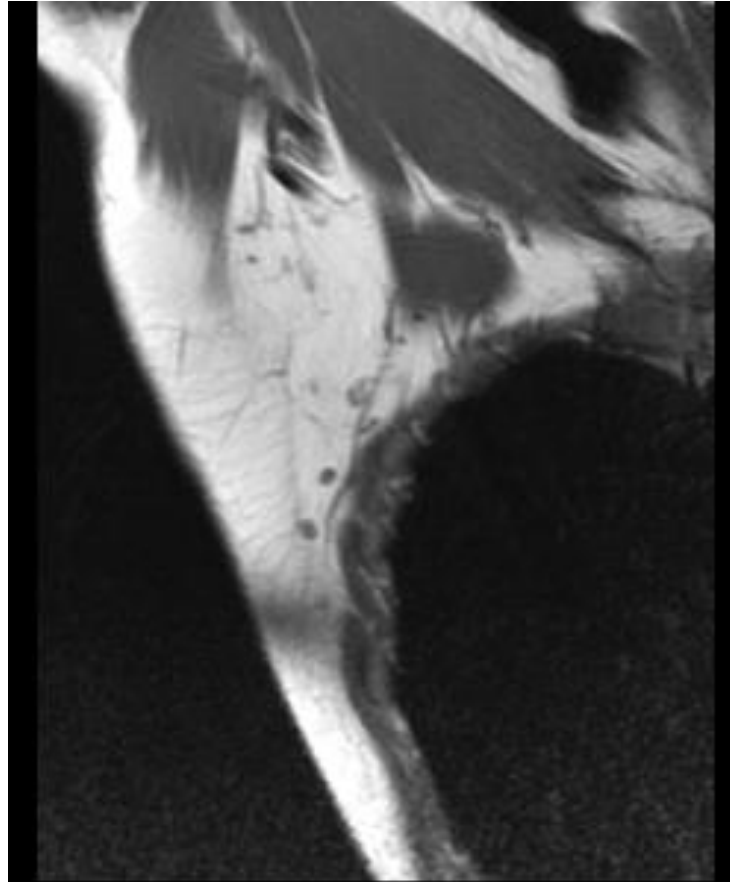
早期層



中期層



後期層



D区域にごくわずかに造影効果残存、
腋窩リンパ節腫大なし

質問

- NACの効果判定は？
- 手術の際の腋窩リンパ節の取り扱い（術式）はどうするか？

術後組織

- Residual invasive carcinoma of no special type [post-chemotherapy state, invasive size 1.8 mm, ypT1a, Ly0, V0, margin: negative, therapeutic effect: Grade 2b]
- 術後治療として TAM + LHRHa + Her + Per + RT (残存乳腺)

症例③：44歳女性

【現病歴】

6年前に左乳癌cTisN0M0,stage0に対し、NSM+LDM+SNBを施行。pTisN0M0（Ductal carcinoma in situ, intermediate grade [ER+ (100%), PR+ (30%)].）術後TAM（5年）で再発徴候なく内服終了していた。内服終了後1年で左A区域に皮下結節が出現。

【月経】初潮14歳、生理 順

【出産・授乳】子供2人、授乳（一人目混合母乳メイン、二人目人工）

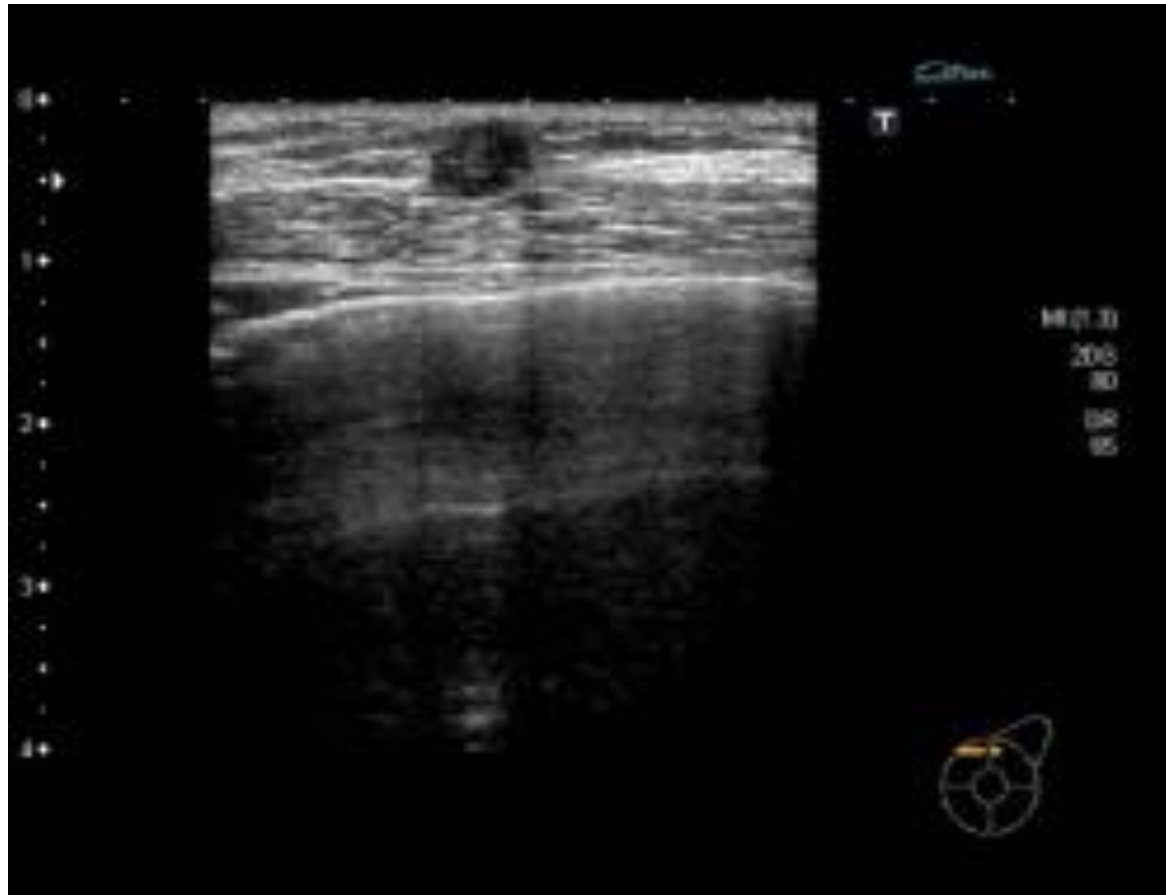
【既往歴】なし

【常用薬】なし

【家族歴】乳癌なし、父：胃がん（60歳時）、母：子宮頸がん（36歳時）

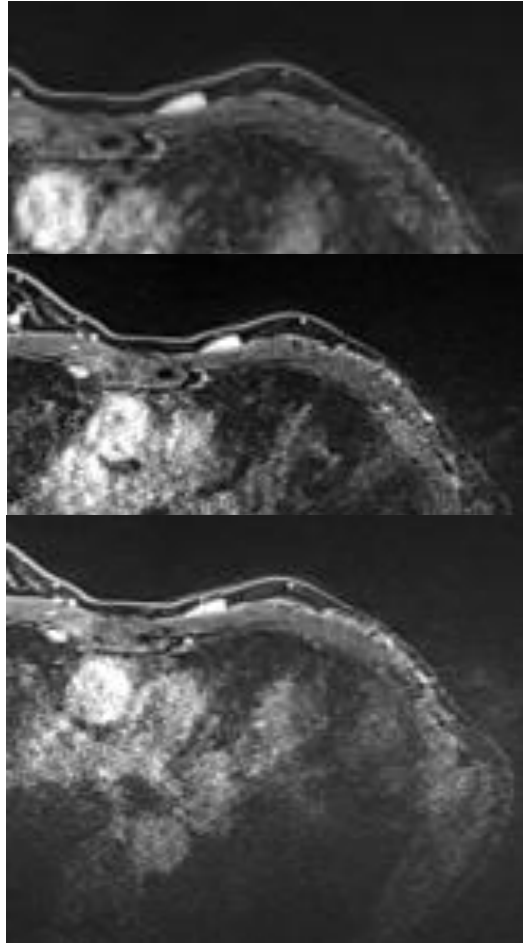
【アレルギー】なし

US



左A区域の皮下脂肪層に
8mm大の境界明瞭、辺縁粗造、
内部不均質、後方エコー不変
な楕円形低エコー腫瘤あり
→カテゴリー3

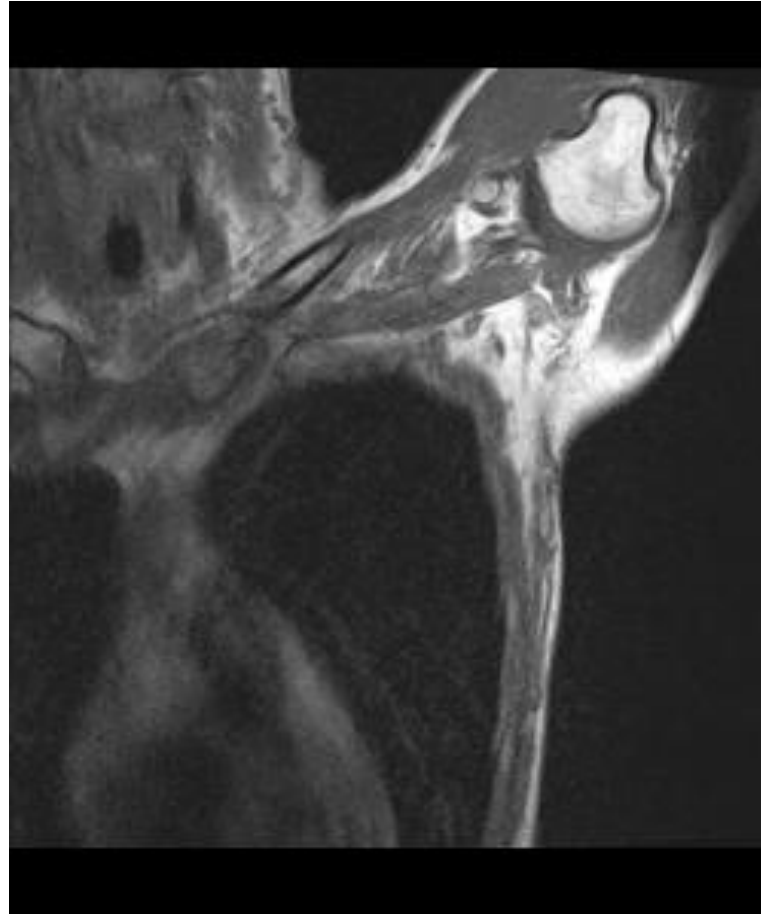
MRI



早期層

中期層

後期層



左A区域に1cm大の
扁平な腫瘤あり

腋窩リンパ節の
明らかな腫大なし

術前診断

【His（当院でのCNB）】

IDC, NG3, HG2, ER+ (100%), PR+ (20%), Her2 1+

診断：左乳癌術後局所再発

質問

- 手術をするとして術式は？